

# 議会広報広聴委員会記録

令和6年12月23日（月）  
9時00分～10時35分  
第4委員会室

【出席者】村武委員長、村木副委員長、  
肥後委員、大谷委員、三浦委員、沖田委員、川上委員、上野委員、  
西田委員、川神委員

【議長団】笹田議長

【事務局】下間局長、村山書記

## 議題

### 1 はまだ議会だよりVol. 76の編集について……………資料1

#### (1) 校正作業

| ページ   | 担当委員         | 記事                                         |
|-------|--------------|--------------------------------------------|
| 1-5   | 上野委員<br>川上委員 | 表紙、ポイント、トピックス、<br>議案の賛否、個人一般質問7名           |
| 6-9   | 西田委員<br>川神委員 | 個人一般質問（13名）、委員会代表質問、<br>ぎかいポストに寄せられた意見への回答 |
| 10-13 | 肥後委員<br>大谷委員 | はまだ市民一日議会、市民対談                             |
| 14-16 | 三浦委員<br>沖田委員 | 委員会活動レポート、あとがきほか                           |

#### (2) その他

### 2 高校生との意見交換会について……………資料2

#### (1) 実施内容

#### (2) その他

### 3 広報広聴の取組について……………資料3

#### (1) 令和7年度の取組

#### (2) その他

### 4 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[ 9 時 00 分 開議 ]

○村武委員長

ただいまから議会広報広聴委員会を行う。本日は沖田委員より欠席の申請が出ている。出席者は9名で定足数に達している。早速議題に入る。

1 はまだ議会だよりVol. 75の編集について

(1) 校正作業

○村武委員長

書記から説明をお願いします。

○村山書記

( 以下、資料を基に説明 )

○村武委員長

校正に入りたい。それぞれ担当委員が決まっているが皆もう見ておられるか。

( 「はい」という声あり )

では進めていきたい。

( 以下、校正作業 )

今後どういうスケジュールになるか。

○村山書記

本日事業所に修正したものを返し、25日水曜日に第2校が返ってくる。それを踏まえて翌日が最終調整になる。LINE WORKSで通知するので、期間が大変短くて申し訳ないが、翌日の午前中までに変更点があれば事務局まで連絡してもらいたい。

○村武委員長

事務局から送られたら必ず確認し、何かあれば翌日26日の午前中までに事務局へ連絡をお願いします。

(2) その他

○村武委員長

全体を通して、何かあるか。

( 「なし」という声あり )

修正箇所が結構ある。今回もタイトなスケジュールで申し訳ないが、最終校正ができたならもう一度細かくチェックしてほしい。

1時間経過したので休憩を入れたい。

[ 10 時 00 分 休憩 ]

[ 10 時 09 分 再開 ]

## 2 高校生との意見交換会について

### (1) 実施内容

#### ○村武委員長

前回の会議で高校生との意見交換会を実施したいと、はまだ協働学舎ファンタス（以下、ファンタス）より提案をいただいたことを皆に説明しご了承いただいた。今、ファンタスと打合せさせていただいている。前回皆からいただいた意見として、浜田高校だけでなく浜田商業高校（以下、商業高校）、浜田水産高校（以下、水産高校）の生徒にも参加してもらったほうが良いのではないかとの声があったが、ファンタスに相談したところ、浜田高校は高校PBLに取り組んでおられるため浜田高校の生徒なら集めやすいところはある、もう一度協議してみるが難しい場合は浜田高校の生徒だけになるかもしれないと聞いている。高校生との意見交換会は今回初めてなので、ぜひ実施してみたい。できるところからと考えているがいかがか。

#### ○大谷委員

姿勢は理解できるが、浜田高校以外からしてみれば声も掛けてもらえなかったのかということではまずい。一応声を掛けたが応募がなかったということであれば、最終的には限られた学校の参加者のみとなっても致し方ない。

#### ○村武委員長

ファンタスとまた相談したい。内容としてはグループを大体5組程度ピックアップしたいと思っている。今のところファンタスからいただいている案としては、グループごとに研究内容を発表するとある。ただ、商業高校や水産高校でこういった研究を進めておられるかどうか分からないため、全てのグループでやれるかどうかは分からないので、また検討する。ワールドカフェ方式で発表を聞いて気になったグループへ議員が行って対話する、後は市議会から感想を述べることになっている。

1グループ当たりの生徒数は4人くらい、全体で大体20人くらいを想定している。今後の流れは資料に書かれたとおりだが、今までのところで何か意見等があれば願います。

#### ○川上委員

先ほど大谷委員が言われたように、他校への配慮はしっかりやっていただきたい。

#### ○大谷委員

開催期日は24日か28日なのか、それとも24日から28日までのいずれかの日なのか。

#### ○村武委員長

24日から28日までの間のいずれかの日になる。まだ決まってないところを早急に決めていきたい。2月7日の全員協議会で周知したい。

### (2) その他

事務局から何かあるか。

（ 「なし」という声あり ）

皆からはよろしいか。

( 「はい」 という声あり )

### 3 広報広聴の取組について

#### (1) 令和7年度の取組

##### ○村武委員長

令和7年度の取組について皆と協議せねばならない。資料3を参照されたい。広報は継続として「はまだ議会だより」を年4回発行、「はまだ議会だよりmini」を年8回発行、市議会ホームページ更新、YouTubeチャンネルで全ての会議の公開としたい。

広聴では、継続として「議会なんでもメール」「請願・陳情」「ぎかいポスト」というところ。継続に関しては引き続き実施していきたいと思うが、皆もよろしいか。

( 「はい」 という声あり )

今後の開催を検討しなければいけないのは、議会報告会とはまだ市民一日議会(以下、市民一日議会)である。議会報告会等は条例上実施しないといけないが、皆承知のとおり令和7年度は改選の年である。その中で市民一日議会を実施するかどうか。実施するなら時期はどうか。今年度は10月だった。改選が10月予定のため10月に実施するのは難しいと思われる。そこを検討いただきたい。

検討内容は三つ案がある。案1は5月から6月という今までと同じ時期である。今のメンバーで例年同様に開催する。二つ目の案としては1月から3月までに新規メンバーで実施する。市民一日議会をもしやるなら5月、または7月に今のメンバーで実施する。

もし5月または7月にやるなら、すぐにでも準備に取り掛からないといけない。議会報告会と市民一日議会について、皆からご意見を伺いたい。

##### ○川上委員

議会報告会あるいは地域井戸端会は良いと思う。市民一日議会だが、これまでの市民からのご意見ご要望等についてどのようになっているかもはっきり見えない状況で、5月から7月に実施するのは非常にまずい。令和7年度は市民一日議会を中止しても良いと思う。

##### ○三浦委員

議会だよりの紙面改革の議論はされないのか。

##### ○村武委員長

紙面についても議論していかないといけないとは考えているが、今の段階で改革計画はお示しできない。

##### ○三浦委員

委員長に就任された際、紙面改革もぜひやりたいと言われた。なかなか難しい部分もあると思うが、ぜひ議論すべきだと思っている。予算も出ているが、議会活動をどう具体的に広報していくか、文言的な部分も含めて議題に載せていただきたいし、協議事項に載ってないとそこから落ちることになる。積極的に進めてもらいたいという願望はあるが、少なくとも協議事項から落とさないでいただきたい。

**○村武委員長**

私自身も紙面改革に関しては進めていきたい。議会だよりを継続していく上で考えていかねばいけない部分もあると思う。しっかり考えていきたい。

議会報告会と市民一日議会に関してはほかにいかがか。特に市民一日議会については。もし可能であれば、現段階の皆の意見を伺いたい。

**○西田委員**

案2の1月から3月というのは、再来年の話か。

**○村武委員長**

はい、改選後の話である。

**○西田委員**

議会報告会も市民一日議会もこれまでやってきて、大変大事なことだと思っている。あまり消極的になる必要はないと思うが、先ほど川上委員も言われたように市民一日議会に関してはいただいたご意見を我々が責任持って見届けられるかなどを考えると、タイミングについては疑問である。5月から7月にやってできなくはないだろうが、改選までの期間を考えるとどうかと思う。

**○村武委員長**

ほかの方の考えはどうだろうか。今日この場ですぐ決定ではなく一応委員の意見を伺うのと、ほかの議員の意見も聞いてみたいので会派に持ち帰ってもらって聞いてきてもらいたい。

**○三浦委員**

私は続けていくべき事業だと思う。議会報告会は5、6月にあるのでまずはそれだと思うが、それを含めて準備期間などを配慮して適切なタイミングを考えても良い。実施しない選択肢はない。ただ、川上委員も指摘されたが、市民一日議会で伺った意見をどうするのかといったときに、ただ執行部に伝えるだけではやっている意味がない。議会としてどう受け止め、どう動かしていくのか検証は必要だと思う。

**○川上委員**

先ほど自分は令和7年度といったが、令和8年に入ればできるかもしれない。

**○村武委員長**

案2の1月から3月ならできるかもしれないという意見か。

**○川上委員**

はい。

**○大谷委員**

やれたらやるべきとは思いますが、実質的なところを思案すると議会報告会と同時並行はなかなか大変だろうし、8月に開催となると検証する場がないため話を聞いておしまいになる可能性が高い。年明けとなると事務事業評価もこれに重なってくる。3月定例会議に向けて事務事業評価が佳境になると思われるが、経験値がないだけにどうなるか見えない。よって令和7年度にやるとしたら5月しかないのではと思う。

○村武委員長

第1回の市民一日議会は改選の年で、7月11日に開催している。

○大谷委員

話を聞いた後に委員会で取りまとめる時間もある程度確保しておかないと丁寧な扱いにならない。その辺も含めてどのような日程で実施するか、細部にわたって詰めておかなければいけない。若者に声を掛ける上で、学校サイドがどのような動きになるかも確認しておいたほうが良い。7月半ばなら問題ないと思うが、期末試験あたりだと難しい。いずれにせよ細部を良く見ておかないといけない。

○肥後委員

来年は我々の改選もあるが、参議院選挙がある。結構スケジュールが大変になるだろう。議会報告会は6月最初の週で終わらせていた。両方開催するとしたら市民一日議会は6月か。6月定例会議自体はそれほど長くないだろう。

○大谷委員

市民一日議会は大人が多くなる可能性がある。

○三浦委員

案1の実施期間は、議会報告会を5、6月、市民一日議会を5月または7月になっている。それぞれここで固めることも想定しての提案か。

○村武委員長

議会報告会の案1、2。市民一日議会の案1、2、3という形である。

○三浦委員

議会報告会の実施期間が案1になった場合、市民一日議会の実施期間を案1でやることは想定してないのか。

○村武委員長

それは難しいので、例えば市民一日議会を5月または7月開催とすれば、議会報告会は1月から3月に新規メンバーで実施するのも一つのやり方かと思う。

○三浦委員

9月を想定していないのは、時期的に難しいだろうという判断か。

○村武委員長

9月は定例会議もあるので。

○三浦委員

定例会議中は難しいか。

○川上委員

9月、3月でなければ大丈夫だろう。

○村武委員長

三浦委員は9月が希望か。

○三浦委員

9月、3月は決算や予算があるからそちら側に集中するために、あえてそこに当て

なくても良いのではないかというのは確かに分かる。しかし定例会議中だからといってイベントをできなくはない。可能性は限定せず検討したら良い。議会報告会を仮に5、6月にやった場合、市民一日議会はいつなのか。議会報告会が1、3月になれば市民一日議会は5月か7月なのか。入れ替えるパターンしかない。

○村武委員長

三浦委員が言われたように定例会議中の開催を考えるなら6月も可能かと思う。

○三浦委員

議会報告会はなかなか大変ではないかと思うが、委員会の審査などが何時に終わるか想定できない中で夕刻から議会報告会をセットして、仮に遅刻などは良くないと思うので、平日の夕刻は日程を作りにくい。ただ、仮に6月に市民一日議会をやるとするのは週末の話なので可能かと思う。しかし学校のスケジュールなども考えると少し難しいのであれば、やはり除いたほうが良い。そうすると現実的に議会報告会を5、6月の今までどおりの時期に実施するのが妥当だろうとの判断になるかと思う。すると今度は市民一日議会を6月以降でどうするか。9月は決算があり会期中は難しいので避けるとなると、おのずと議会報告会をやった翌月に市民一日議会をやることになるが、それはどうなのか。確かに趣旨は違うし来られる方も違うが、議会と市民の接点を持つ機会をここに固めて、後半何もないのかという話にもなる。それなら年2回と限らず後半にもやれば良い。そういう可能性を議論していけば良いのでは。9月ではできない。10月もなかなか難しい。では8月にやるか、7月にやるか。議会報告会を6月にやってどうか。そこでなければその後にするしかない。となると新規メンバーで考えていく選択になってくるのでは。

○大谷委員

必要性があるということで今日は終わって良いのでは。

○上野委員

やらないのも変だし、やるには大変だが。

○村武委員長

皆の意見は伺ったがここで今日決めるわけではない。また会派に持ち帰って意見をいただいて、次回に考えをまとめてもらいたい。こちらもう少し案を考える。

(2) その他

○村武委員長

ほかに何かあるか。

( 「なし」という声あり )

4 その他

○村武委員長

その他として何かほかにあるか。

( 「なし」という声あり )

次の開催日程については、また相談させていただきたい。  
以上で議会広報広聴委員会を終了する。

[ 10 時 35 分 閉議 ]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長      村武 まゆみ